

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2017年度 パフォーマンス向上会議情報(2017年11月8日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2017年11月8日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【RO濃縮水移送ポンプ(A)起動動作不良について】 RO濃縮水移送ポンプ(A)は起動したが、ポンプ出口弁が動作しなかったことからポンプの運転を停止した。 なお、移送については、RO濃縮水移送ポンプ(B)を起動して実施。	GⅢ
2	【既設多核種除去装置A系の流量調整弁ポジションナー用空気減圧弁の不具合について】 既設多核種除去装置A系のクロスフローフィルターの二次流量調整弁のポジションナー用空気減圧弁より空気の漏えいが認められた。 なお、既設多核種除去装置については、不具合発生時、工事のため全停中。	GⅢ